

第 45 回津波対策工事点検

2015.10.28(水)午前 10 時 00 分～ 午後 3 時 30 分 浜岡原子力発電所 本館事務棟 5 階

- ・防波壁以外点検班 …市原子力政策室室長、静岡県危機管理監代理、
原子力安全対策課班長他 2 名
- ・防波壁点検班 …御前崎市係長、交通基盤部・島田土木事務所(6)

点検項目

〈防波壁以外〉

- 海水ポンプ軸受注水の無注水起動対策、原子炉建屋竜巻対策
書類点検及び現場点検

〈防波壁〉

- 防波壁の設置状況
 - 3号放水路部（内部補強）ブレース設置基数・間隔
 - 3号放水路部（内部補強）塗装（塗膜厚）書類点検及び現場確認

〈講評〉

書類点検及び現場確認の結果、静岡県からは「海水ポンプ軸受注水の無注水起動対策について、軸受の取り替え、それに伴う機器の撤去が中部電力の計画どおり進んでいることを確認しました。また、海水ポンプの起動を確認しました。」「原子炉建屋竜巻対策について、原子炉建屋の天井および壁面に竜巻防護ネットが計画どおり設置されていることを確認しました。今後も計画どおり工事を進めていただきたい。」「防波壁設置工事の点検結果について、点検基準を満足していることを確認しました。今後も安全管理に留意し、着実に工事を進めてもらいたい。」との講評があった。

御前崎市原子力政策室齊藤室長からは「御前崎市では、先日、原子力に関する意見交換会を実施した。これは、市民が日ごろ感じている疑問や不安を原子力行政に反映し、市民の不安を和らげるための取組である。最近、市民が不安な気持ちを抱くような事象が続いているが、そのような気持ちを払しょくするよう再発防止策を進めていただきたい。」との講評があった。

以上